

## 不適合情報

2019年4月19日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋低電導度廃液系排水槽(B)ポンプ(D)点検時、シャフトの固着を確認した。当該部を修理。	2019/04/15	
2	その他	7号機屋外南側エリアにおいてバックホウにて掘削作業中、バックホウアーム操作用油圧ホースが破損し、油の飛散(約3リットル)を確認した。飛散した油を回収済み。海への流出はなし。当該事象の原因を調査。	2019/04/17	